

「NEDOプロジェクトを核とした人材育成、産学連携等の総合的展開／ ロボット性能評価に係る特別講座」受講申込書（グループ）

本紙受講申込書に必要事項をご記入の上、メール又はFAXにて下記送信先までお申込み下さい。

記入例

(財)製造科学技術センター ロボット技術推進室
 [Eメール] rpe@mstc.or.jp [FAX] 03-3500-4895
 [TEL] 03-3500-4891

申込日：2019年2月××日

代表者	フリガナ	セイゾウ タロウ
	氏名	製造 太郎
	組織・所属・役職	ロボット技術推進室 室長代理
	住所	〒105-0004 東京都港区新橋三丁目4番10号 新橋企画ビルディング4階
	電話	03-35××-4800
	携帯電話	090-×○△□-1234
	Eメール	Seizo@mstc.or.jp
メンバー：氏名、フリガナ、役職を記入下さい。（注意）受講者は4名程度を目安として下さい。		
メンバー1	新橋 五郎 (シバシゴウ) ロボット技術推進室 課長 (①受講)	
メンバー2	企画 次郎 (キカジロウ) ロボット技術推進室 係長 (②受講)	
メンバー3	虎ノ門 花子 (トラノモハコ) ロボット技術推進室 (①受講)	
1. 講座名（一日一講座の受講となります。複数受講希望の場合は新たな受講申込書で申込下さい。）		
○ ①：無人航空機を活用した橋梁点検分野に関する性能評価講座		
②：ロボットを活用したダム及び河川点検分野に関する性能評価講座		
③：ロボットを活用したトンネル及びプラント災害調査分野に関する性能評価講座		
2. 受講希望日・開催地：上記1.の①～③を受講希望日に記入下さい。（受講料は無料）		
（ ） 2019年2月28日(木) 名古屋（名古屋駅周辺）		
（ ） 2019年3月6日(水) 大阪（大阪駅周辺）		
（ ） 2019年3月19日(火) 福島（郡山駅周辺）		
①、② 2019年3月22日(金) 東京（東京駅周辺） ①3名出席、②1名出席		
3. 受講目的・動機：自由記述で出来るだけ具体的に記入下さい。		
2020年頃ドローンを活用した橋梁点検の事業化へ展開する予定であり、橋梁の調査の仕方、ドローンの有効化、情報データの信頼性、ビジョンシステムの解像度等ドローン活用で何ができて、何ができないかを具体的に知りたい。		
4. 使用ロボット（メーカー、型名など）：未定の場合は“未定”と記入下さい。		
現時点で未定		
5. その他、要望・質問等		
ドローンの機種等のような市場、技術があるかわからないので、サポートしてもらえるとありがたい。		

上記4. 以外は必ずご記入ください。未記入の場合受講できない場合がございます。

記入スペースが足りない場合は、添付資料（自由記述）として提出下さい。

（注意）応募者が定員を上回る場合、受講申込書の記載内容にて、受講者を選考いたします。

※ご提出いただきました個人情報等は（一財）製造科学技術センター「個人情報保護に関する基本方針」

(<http://www.mstc.or.jp/privacy/>)に基づき管理し、本講座の事務処理以外には使用いたしません。